

SMILE

☆ 今月も笑顔（スマイル）でスタート！～



8月号 Vol.32

今月の SMILE

フリーランスの医師に会いました！

まいど おおきに！

暑い日が続きますね。この暑い日の中、弊社マイドは、事務所を移転しました！新しい事務所は、上海国際貿易中心の24階です。どうぞ新事務所にいらっしゃってください！

皆さん、フリーランスの医師といえば誰を想像しますか？恐らく多くの方が、テレビのドクターXを想像するのではないかと思います。カッコいいですもんね。

今日ご紹介する方は、フリーランス口腔外科医の岩田雅裕さん(1960年生まれ)です。岩田さんとは今月、岩田さんが上海に訪れた際、一緒に食事をする機会がありました。関西系のおっちゃんという感じですが、お話を聞いていくと凄い人だなと思いました。

岩田さんは歯科医免許取得後、大学病院で顎顔面口腔外科を学び、年100回を超える手術の経験を積み、33歳で、ある病院の口腔外科部長になるという破格の出世をしましたが、その後、「手術を『こなす』だけになっていないか」という疑問を生じたそうです。

その後、40歳で転機が訪れました。旅行でいったカンボジアで、見学に立ち寄ったNGO運営の小児病院から、手術の執刀依頼に応じて手術をすると、「日本人がただで治療してくれる」という話が広がり、それ以来、年4回は訪れ、腫瘍の除去など1200件以上を無償で手術しました。術後に手を合わせて感謝する姿に、「必要とされている」ことの喜びを感じたことから、2013年にあえて口腔外科部長の職を辞して、フリーランスの医師となり、現在、年5分の3は国内での治療にあたり、フリーランス医師で稼いだ資金で、残り5分の2の期間をカンボジア、ミャンマー、ブータンなどに訪れ、手術を受けられない人のために手術をしています。岩田さんの活動は、TVの「情熱大陸」でも取り上げられており、今でもYouTubeで見ることができます。

岩田さん、これからも頑張って活動してください！

では今月も笑顔（スマイル）でスタートしましょう！



中国経済情報

マクロ経済情報

6月輸出入ともに市場予想を上回る

税関総署が7月13日発表した6月の輸出は、ドルベースで前年同月比11.3%増であった。ブルームバーグの調査では8.9%増と見込まれていた。輸入は、同17.2%増。この結果、貿易収支は428億ドル(約4兆8400億円)の黒字となった。外需が底堅さを維持する中で、中国製品の需要は今年に入り回復力を示している。また中国の最大の貿易相手国である米国との摩擦も緩和しつつあるように見える。7月16日に終了予定の米中の「100日計画」交渉では、米国の対中貿易赤字への対応に向けて若干の進展が示されている。ただ、中国は年末にかけての課題や不確実性に直面している。輸入の増加は内需に回復力があることを示しているものの、中国経済は年初に堅調なスタートを切った後、勢いが弱まりつつある兆候を示している。キャピタル・エコノミクスの中国担当エコノミスト、ジュリアン・エバンス・プリチャード氏(シンガポール在勤)は、「今回の上向きの数字は、中国製品に対する外需が依然として強いほか、内需の回復力もかなり高いことを示している」と指摘した上で、「政策引き締めによる中国経済への逆風の高まりを踏まえると、現在の輸入ペースが今後も持続できるかについては懐疑的だ」と述べた。1~6月(上期)の輸出は人民元ベースで前年同期比15%増。輸入は同25.7%増だった。

6月、PPI前年比+5.5%、CPI+1.5%、前月比上幅横ばい

中国国家统计局が発表した6月の生産者物価指数(PPI)は、前年同月比5.5%上昇で予想と一致した。5月も5.5%上昇だった。PPIは、今年初めに大幅に上昇していたが、鉄鋼産業の過剰供給問題や景気鈍化の兆し背景に、このところ落ち着きがみられる。6月の消費者物価指数(CPI)も前年比1.5%上昇で予想と一致。5月も1.5%上昇だった。キャピタル・エコノミクスのジュリアン・エバンス・プリチャード氏は「物価圧力は、過去数カ月で緩和しており、6月は安定したようだ」と指摘。ただ「今後数四半期は、与信の鈍化が景気の重しになるとみられ、食品価格の変動を除けば、インフレ率はさらに低下するだろう。持続的なリフレで企業の債務負担が減るとの期待は、後退するとみられる」と述べた。CPIの最大の項目である食品価格は、前年比1.2%低下。5月は1.6%低下、4月は3.5%低下だった。中国人民銀行(中央銀行)系の金融時報によると、国家情報センターのチーフエコノミスト Zhu Baoliang氏は「食品価格の低下は、高水準の食料備蓄や季節要因が背景だろう」と述べた。中財招商投資集団の鉄鋼部門幹部、Zou Mingdong氏は、鉄鉱石や鉄鋼の値上がりについて「低品質の鉄鋼生産を減すという政府の対策で、鉄鋼の利益率が改善し、生産が拡大している。それに伴い、鉄鉱石のニーズも高まっている」と指摘。ただ「過剰供給と需要低迷という基本的な構図は変わらない」との見方を示した。

会計・税務情報

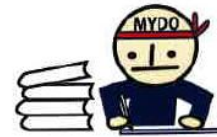
税務手続き実名制管理の導入について



上海市税務局は2017年7月19日に「税務実務者実名制の実行に関する公告」(上海市税務局公告「2017」3号)を表し、同年8月1日から上海市内の納税者に対し、税務手続き実名制を開始すると発表しました。

実名制とは、納税者の税務実務者(税務代理人を含む)に対する本人への確認制度であります。税務機関は税務実務者の身分情報を収集、照合、検証することを通じて、税務実務者の身分が明確になったことを前提として、税務関連事項を受理することになります。

- 登録の対象者
法定代表人(責任者、経営者)、財務責任者、税務担当者、税務代理人、法定代表人から授権されたその他の人員
- 登録が必要となる税務事項
税務登記、発票購入、全市で共通受理できる事項、税務機関に定められるその他の事項
- 登録に必要な情報
氏名、身分証明証(身分証、パスポートなど)、携帯電話番号、写真及び税務登記証書、授権委託書、税務代理契約などの関連資料
- 登録方法
「上海税務局」のホームページ(www.tax.sh.gov.cn)を通じて、又は所轄税務局の窓口での登録
当該通達によれば、2018年1月31日までを猶予期間としています。納税者は猶予期間終了までに個人情報を提供しなければ、税務上の手続きを受け付けてもらえない可能性がありますのでご注意ください。



外商投資産業指導目録の2017年改正版について

商務部より「外商投資産業指導目録（2017年改定）発改委・商務部令2017年第4号」版が発表され、2017年7月28日より実施されます。外商投資産業指導目録とは、参入を奨励する奨励項目、参入制限が付されている制限項目、参入を禁止する禁止項目をリストアップしたものです。今回の改定版は、前回の改定版（2015年）から、以下の部分が改定されました。

- 一、奨励項目は348項目、旧版が349項目であったことから、1項目減ったこととなります。
- 二、旧版の制限項目と禁止項目が、「外商投資の参入特別管理措置（外商投資参入のネガティブ）」に纏められました。制限項目が35項目及び禁止項目が28項目となりました。ちなみに旧版はそれぞれ38項目と36項目でした。

ここでは制限項目（35項）を以下の通り紹介します。

外商投資産業を制限する項目

1. 農作物の新しい品種選択的育成の種子生産(中国側ホールディングス)
2. 石油、天然ガス(炭層ガスオイルシェールを含み、オイルサンド、シェールガスなどを除く)の探査・開発(合資、合作に限る)
3. 特殊と稀覯の石炭類の踏査及び発掘(中国側ホールディングス)
4. 黒鉛の探査、採掘
5. 出版物の印刷(中国側ホールディングス)
6. レアアース製錬、分離(合資・合作に限る)、タングステン製錬
7. 自動車車輛、専用自動車製造:中国の持ち株比率は50%を下回らず、同じ外商が国内で生産同類(乗用車類、商用車)の車の生産会社(合弁企業)を2社まで設立できる。中国側との合弁会社のパートナーと国内のその他の自動車の生産企業連合と純電気自動車の車両の製品を生産する合弁会社は2社の制限を適用しない。
8. 船舶(分段)の設計、製造と修理(中国側ホールディングス)
9. 干線、支線飛行機の設計、製造とメンテナンス、3トン及びその以上のヘリコプターの設計と製造、地面、水面効果航行器製造や無人機、浮かせ器の設計と製造(中国側ホールディングス)
10. 汎用飛行機の設計、製造とメンテナンス(合弁・合資に限る)
11. 衛星テレビラジオ地上受信施設及び主要部品の生産
12. 原子力発電所の建設、経営(中国側ホールディングス)
13. 送電網の建設、経営(中国側ホールディングス)
14. 都市人口50万以上の都市ガス、熱と排水管網の建設、経営(中国側ホールディングス)
15. 鉄道の路線網の建設、経営(中国側ホールディングス)
16. 鉄道旅客輸送会社(中国側ホールディングス)
17. 国内水上運送会社(中国側ホールディングス)、海上運送(合弁、合作に限る)
18. 民間空港の建設、経営(中国側ホールディングス)
19. 公共航空運送会社(中国側ホールディングス、且つ、出資者1社及び関連企業の投資割合は25%を超えてはならない、法定代表人は中国国籍を有しなければならない)
20. 汎用航空会社(法定代表人は中国国籍を有し、その内、農業、林、漁業汎用航空会社は合弁に限り、その他の汎用航空会社は中国側ホールディングスに限る)
21. 通信会社:WTOに承諾した開放業務に限り、付加価値電信業務(外資比率が50%を超えず、電子商取引を除く)、基礎電信業務(中国側ホールディングス)
22. 稲穂、小麦、トウモロコシの買収、卸売
23. 船舶代理(中国側ホールディングス)
24. ガソリンスタンド(同一外国投資者が30社支店を超えず、設立可能であり、多くのサプライヤーからの異なる種類とブランド製品油のチェーンのガソリンスタンド、中国側ホールディングス)の建設、経営
25. 銀行(単一海外金融機関及びその支配され、或は共同で支配した関連者が発起人や戦略投資家として、一つの中国の商業銀行に投資持ち株比率は20%を超えなく、複数の海外金融機関及びその支配され、或は共同で支配した関連者が発起人として戦略投資者としての持ち株比率合計25%を超えてはならない、農村中小金融機

関に投資する海外金融機関は銀行類の金融機関でなければならない。外国銀行の支店、外資独資銀行、中外合弁銀行を設立する場合、唯一あるいは支配株主が必ず域外商業銀行でなければならない。非支配株主は海外の金融機関でもできる)

- 26. 保険会社(生命保険会社の外資比率は 50%を超えてはならない)
- 27. 証券会社(設立時に、人民元の普通株式、外資の株式や政府債権、社債の引受証券代理と外資株ブローカー、政府債権、社債のブローカーと独自営業、設立満 2 年後の会社が業務範囲を拡大することができ、中国側ホールディングス)、証券投資ファンド管理会社(中国側ホールディングス)
- 28. 先物取引会社(中国側ホールディングス)、
- 29. 市場調査(合弁、合作に限る、その内、ラジオテレビ放送聴取、視聴率調査には中国側ホールディングス)
- 30. マッピング会社(中国側ホールディングス)
- 31. 学齢前、普通高校と高等教育機関(中外合作学校運営に限り、中国側主導)
- 32. 医療機関(合弁、合作に限る)
- 33. 放送テレビ番組、映画の制作業務(合作に限る)
- 34. 映画館の建設、経営(中国側ホールディングス)
- 35. 出演ブローカー機構(中国側ホールディングス)

人事労務情報

37 主要都市の募集平均月給について 北京 9,791 元、上海 9,337 元！

本題に入る前に、外国人の就労証の更新や新規取得について、7月1日から担当の人社部外国人就業センターの新しいシステムが稼働開始となりました。そのこともあって、お客様からも大変だった！という声も多く寄せられております。私自身も新システムで更新の入力を体験しましたが、かなり苦労しました。

さて本題に入ります。中新網北京が7月11日に報じられた、智聯求職ネット求人が発表した調査報告によると、目下、全国 37 主要都市の募集平均月収は 7,376 元でした。求人競争としては、平均 35.8 人が一つ職場を競合すると見られます。また、成都、瀋陽、大連、西安など「新一線」都市の人材吸引力が上昇しており、そして外資、上場企業の報酬が高いとなっています。

排名	城市	平均薪酬	排名	城市	平均薪酬
1	北京	9791	20	长沙	6721
2	上海	9337	21	无锡	6704
3	深圳	8866	22	兰州	6638
4	杭州	7933	23	昆明	6592
5	广州	7754	24	南昌	6538
6	东莞	7552	25	合肥	6516
7	宁波	7423	26	天津	6477
8	南京	7263	27	郑州	6448
9	乌鲁木齐	7230	28	济南	6447
10	厦门	7206	29	青岛	6343
11	苏州	7198	30	大连	6213
12	佛山	7152	31	西安	6089
13	海口	7145	32	石家庄	6027
14	重庆	6978	33	太原	5959
15	贵阳	6918	34	长春	5871
16	南宁	6908	35	烟台	5868
17	成都	6850	36	沈阳	5810
18	福州	6785	37	哈尔滨	5701
19	武汉	6762			

調査データによると、外資独資企業の月平均給料は最高レベルの 8,064 元となり、次は上場企業の平均給与が 8,025 元、以下、合弁企業 7,903 元、国有企業 7,662 元。民営企業や事業部門が、それぞれ 7,118 元と 7,109 元となっています。



第28回 : 日本では、出会ったことがない“超有能！”な驚きの中国人がいます！！

日本で、個人的なお付き合いをしてきた人たちや、仕事の関係で接してきた人たちの“能力”というか、“仕事の出来具合”などをほめる言葉として思い浮かぶのは、せいぜい、「ようできる人やなあ～～！」・・・という言葉で、十分だったように思えるのです。

ところが、中国での二十数年間で接した多くの中国人の中に、「ようできる人やなあ～～！」・・・という程度の言葉・表現だけでは、決して言い表せないような、“この言葉を超越した能力の持ち主・数人”に出会うことができたのです。

《一人目》は、私が中国・上海に「総経理」として赴任した時の直属の女性の部下でした。最初に遭ったその人の感想は、普通によくできる、やさしい人でした。ところが、仕事を共にする中で知ったのですが、彼女は、私が紆余曲折の人生経験の50年間でようやく構築した思考体系・精神構造を、たった30歳の若さでしっかりと修得していた（私は、その彼女の強さは、中国での本物の「文化大革命」下で、上海から四川省に追いやられた、10歳のころの厳しい生活体験で、自然と修得したのではないかと推測している）のです。

この事件は、私にとっての二十数年間の海外駐在経験の中で、精神的に最も厳しい事件でした。既存の、中国人が実権を握っていた“小さな旧工場”と、私が総経理に就任した（メーカーさんの新プロジェクトのために設立した）隣接の“大きな新工場”との間で、われら日本人を中心とする経営者側と、従来からいた旧工場の中国人幹部との“日中権力闘争”が勃発したのです。厳しい日本のメーカーさんからの要求を、クリアするだけでも大変なとき、大事件が勃発したのです。その大事件に遭遇した時に、彼女は、日本では絶対に有り得ないような、「上司と部下」の“強烈な絆”の存在を教えてくれ、我々日本人の強烈な味方、得難い存在となったのです。

《二人目》は、140社も傘下に置く集団のトップでした。ひょんなことで知り合った四川省出身の中国人弁護士さんから依頼され、上海で活躍する四川州出身企業400社の集会に、「日本式経営とは・・・」という題目で講演をした時知り合った隣の席の人が、なんと中国の巨大集団の幹部だったのです。あれこれと経営談義をする中、私の話が面白いと言うことで、同社の「幹部研修会」の講師役を依頼され、約束の日に訪問したところ、なんと、十何階建ての高層ビルが、その企業集団の持ちビルだったのです。そんな大企業とも知らず、3時間の幹部研修会を実施したのですが、その企業集団の“超お忙しいトップ”が、なんと私の研修会に、3時間ず～～っと、最後の最後まで付き合ってくれたのです。そのことが、私はもちろんのこと、同社の幹部も“びっくり仰天！”。そのオーナーは、“腰も低く、やさしい暖かな人格”が漏れ出ているような人で、しかも、私のような無名の者からでも、「日本式経営」の何かを吸収しようという「真摯な姿勢」に、逆に私が感動をもらいました。その人は、中国を代表するような経営者とのことです。

《三人目》は、30歳を少し過ぎた若手・中国人経営者です。彼は若いにもかかわらず、日系企業を買収し、かつ、米国出張や、政府とのやり取りなど、超忙しい中でも、①「購入した企業を、中国でも希少な存在に育てること」という明快な夢を抱いており、また、②「企業は人なり！」・「人を大事にしない企業は大きくなならない！」・・・という信念を明確に抱いており、最初に考えたのが、「幹部再教育の実施」でした。私は、たまたま、その会社の幹部を知っていたので、さっそくその研修会の講師を依頼された次第です。（私を、講師に選んだ・・・というのも、すごいことですね。フフフ・・・）

これらの人たちは、それまでの私の感覚での“ようできる人やなあ～～！”という「一次元的な評価の言葉」では、その“出来具合”を言い表せられない、とにかく、その「思考範囲の深さ」・「行動範囲の広さ」・「判断力の速さ・確かさ」などなど、人物としての「許容量のでかさ」に、感心し続けるしかなかった人たちでした。つまり、今までの知人では、せいぜい、《縦*横》の“面積的な大きさ”のイメージで表現可能でしたが、彼らには、「プラス次元」の《深さ》が加わった“容積的な大きさ”とも言える“でかさ”を感じたものでした。こんな思わぬ人との、嬉しい出会いは、“海外勤務”だからこそ！。また、“海外勤務”は、厳しいけれど、思わぬ、いい経験をいろいろとさせてくれますよ！！

皆さんのご意見はいかが・・・???

『3K』による値上げ力

2000年から2016年までの間、日本の上場企業でもっとも売上を増やした会社はどこでしょうか？ズバリ、それはトヨタです。2016年度は27.5兆円の売上を計上し、2000年度比2.1倍で14.6兆円の増収となりました。

この要因としては、いくつか考えられます。

まず一つは「グローバル化」に伴う、積極的な海外展開です。2011年3月期に7兆円だったトヨタの海外売上高は、2017年3月期には、約20兆円とほぼ3倍に急伸しています。

もうひとつ、見逃せないのが「価格の引き上げ」です。1台あたりの売上高が、この16年間でなんと4割も伸びています。この「価格の引き上げ」は、高級ブランド「レクサス」が浸透したこと、また、環境・安全性能の強化に伴って全車種の値段が底上げされたことに起因します

1) 環境

例えば、トヨタのエコカー「プリウス」。プリウスは、Sグレードに限定しても、1997年に215万円(税抜き)でしたが、2005年に220万円、2015年には229.5万円と、一部改良も含めたモデルチェンジを機に、じわりじわりと価格を上げてきましたが人気は衰えていません。性能を高めることで付加価値を加え、価格に反映させてきました。

2) 高級感

また、冒頭のレクサスと同様、JRグループでは、豪華列車「ななつ星」(JR九州)も好調に推移していますし「トワイライト端風」(JR西日本)や「トランススイート四季島」(JR東日本)等、非日常の体験を提供する列車が人気を集めています。脱デフレのカギは、「環境」と「高級感」といえるのかもしれませんが。

3) 健康

さらに、生活に密着した小売に目を向けてみますと、値下げが大半を占めるなか、値上げに成功した商品は下記のようになります。

・明治「R-1 ヨーグルト」(112g)	46円→121円
・花王「ヘルシア緑茶」(500ml)	107円→177円
・ライオン「クリニカ キッズハブラシ」	139円→189円
・フマキラー「フマキラープレミアム」(550ml)	708円→1,039円

環境」「高級感」に加え、「健康」もキーワードの一つとなっているのが分かります。前月号でヤマト運輸のAmazonへの値上げ交渉の件を書きました。ヤマトの再配達便に見られる「おもてなし」はなかなか、BtoBという枠組みもあって「価格転嫁」できていないのだと思います。

「3K」(環境、高級感、健康)に加え、人手不足による値上げ、が理解される時代が来るのか？それともロボットやAIの時代で人手不足が解消される時代が来るのか？中小企業の経営者の真眼が試される時代が来ているようです。

(情報提供：日本クレアス税理士法人)

お問い合わせはMYDOまで!!
新事務所の住所はコチラです
TEL・FAXの変更はありません



(お問い合わせ先)

上海滿意多企業管理諮詢有限公司

〒200336 上海市長寧区 延安西路2201号

上海国際貿易中心2415室

TEL: +86-21-6407-0228 FAX: +86-21-6407-0185

E-mail: info@shmydo.com URL: <http://shmydo.jp>